



立山砂防事務所では、立山カルデラを中心とした常願寺川流域での砂防施設の整備を進めるとともに、流域の防災力向上を図り、災害に強いまちづくりに資することを目的に、体験学習会や防災訓練への参加など、防災学習の取り組みを進めています。

その一環として、業界団体と地域の学校が連携した防災学習が今年度も実践されました。

【学校×立山砂防】

出前講座

地域を守る立山砂防の学習として富山市立大庄小学校の5年生を対象とした出前講座が2回開かれました。



「常願寺川ってスゴイ!!」



平成28年7月5日

常願寺川の特徴、土砂災害のメカニズム、砂防堰堤の役割などを勉強しました。児童たちも、自分たちの暮らしを守る砂防について興味津々でした。主催：立山砂防事務所

平成28年11月28日

今回は、より理解を深めるため土砂災害に関する実験を行いました。児童たちは実際に土砂災害の模型や実験を体験し、いろいろな感想を聞かせてくれました。主催：斜面防災対策技術協会富山支部 支援：立山砂防事務所

わくわくドキドキ 実験は楽しいな



※詳しくは立山砂防事務所ホームページの『平成28年度トピック』 Vol.11 (7月5日 砂防ってなに? 大庄小学校で出前講座!) Vol.36 (11月28日 『土砂災害の実験を体験』大庄小学校で出前講座!) をご覧下さい。

【学校×業界団体×立山砂防】

子供防災教室 平成28年9月9日

(一社)斜面防災対策技術協会富山支部の主催により、常願寺川流域の小学生が立山・常願寺川の自然、砂防、治水や防災事業などについて学ぶ「子供防災教室」が開かれました。教室には、富山市立大庄小学校の5年生43名が参加し、立山カルデラの砂防施設や立山温泉跡地、跡津川断層などを見学しました。立山砂防事務所もトロッコの運行や現地案内等で防災教室を支援しました。



トロッコに乗って『行ってきまあへす!!』元気に出発



重要文化財 白岩砂防堰堤を見学 『うわー、高い』



六九谷展望台



『立山砂防の原点』にて

【学校×業界団体】

講演会での学習発表 平成29年2月14日

『わたしたちの暮らしを守る立山砂防について』

富山市立大庄小学校の児童たちが『出前講座』と『子供防災教室』で学んだことをまとめ、斜面防災対策技術講演会※で学習発表に臨みました。

自分たちが安心して暮らすことができるのは、立山の砂防事業により富山平野を守ってくれていることを、多くの人たちに伝えたいという力強い発表でした。



立山の魅力を伝える子供たち (発表の様子)



合唱も披露してくれました



展示された子供たち力作の『壁新聞』

※【2017 第31回 斜面防災対策技術講演会】 主催／(一社)斜面防災対策技術協会富山支部 富山県治水砂防協会 NPO法人富山県砂防ボランティア協会